

県議会だより

愛知県国際展示場オープンに向けた事業費を含む 平成31年度一般会計予算 (2兆5,129億円)を可決

平成31年2月定例愛知県議会

平成31年2月定例愛知県議会は、2月25日に開会し、24日間の会期を経て3月20日に閉会しました。その概要をお知らせします。

議員提出議案(意見書)

議会の意思を国政に反映させるため、次の8件の意見書が可決され、いずれも衆参両院議長及び内閣総理大臣始め関係大臣に提出されました。

- 豚コレラ対策の強化について
- 任期満了に伴う地方選挙の選挙期日の特例措置について
- 訪日外国人旅行者の誘客促進について
- 認知症施策の推進について

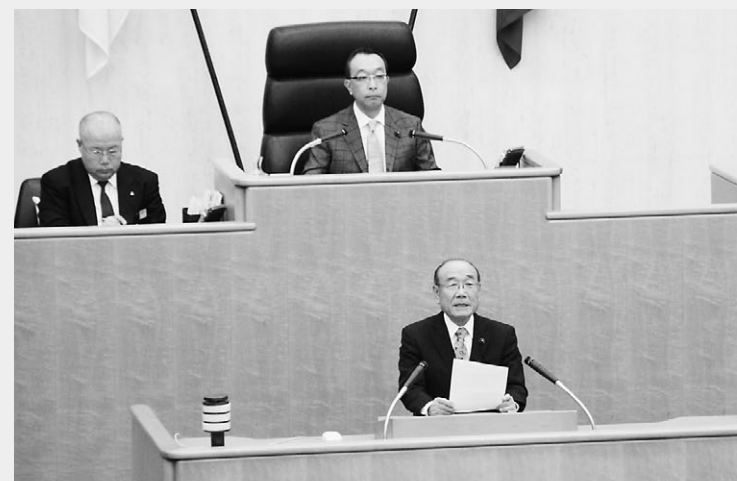
- 妊婦が安心できる医療提供体制の構築について
- 農業協同組合の自己改革を尊重した農協改革の推進について
- 幼児教育・保育の無償化の円滑な実施について
- UR賃貸住宅ストックの有効活用の着実な推進について

委員会提出議案

3月18日に、愛知県部局設置条例の全部改正に伴い、常任委員会の名称及び所管事項を変更するため、「愛知県議会委員会条例の一部改正について」が議会運営委員会から提出され、原案のとおり可決されました。

知事提出議案

知事から、「平成31年度愛知県一般会計予算」や「愛知県部局設置条例の全部改正について」を始め88件(予算:30、条例:32、その他議案:26)の議案が提出され、本会議の審議、委員会の審査を経て、すべて可決又は同意されました。



委員会提出議案の提案理由説明のようす

代表質問

3月4日、次の3人の議員が県政全般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問しました。



自由民主党
伊藤 勝人

1 今後の県政運営

(1) 県政運営に臨む基本姿勢

詳細は下記にて

(2) 新しいあいちビジョン

2 行財政運営

(1) 県税収入の見通しと今後の財政運営

(2) 行財政改革の取組

3 新しい時代に飛躍する愛知づくり

(1) 地球温暖化対策の推進

主な質問及び答弁内容

県政運営に臨む基本姿勢

知事は、今回の選挙戦において、2027年のリニア中央新幹線の開業を見据えたまちづくりを進め、2022年のジブリパーク開業等を起爆剤に更なる成長を目指す、と、力強く訴えてきた。これまでに打ち出した施策を、今後4年間でどう結実させるのか、その取組が期待されることである。

本県を新しい時代に向かって力強く前進させ、更に豊かな地域へと発展させるためには、知事の強いリーダーシップと行政手腕にかかっていると過言ではない。大村県政の3期目のスタートに当たり、新しい愛知づくりをどのように進めていくのか、知事の抱負と決意を伺う。

答弁 今まさに愛知では、リニア中央新幹線、産業首都、ジブリパークに象徴される、日本の未来をつくる取組が動き出し、大きく飛躍の時を迎えている。時代の流れを著実に見通し、これらのプロジェクトをしっかりと前へと進めることで、愛知の経済・産業力を強化し、若者・女性・高齢者・障害者の雇用・活躍につなげていく。そして、愛知の今のいい流れ、好循環を更に前進させ、「日本一元気な愛知」、「すべての人が輝く愛知」、県民の皆様すべてが豊かさ多様な文化、スポーツ、歴史を享受できる「日本一住みやすい愛知」を実現し、未来へ輝く「進化する愛知」をつくっていく。



新政 あいち
高橋 正子

1 行政改革

(1) しなやか県庁創造プランの成果

(2) 今後の行政改革の取組

2 観光振興施策

(1) デスティネーションキャンペーンの成果

(2) 今後の観光振興施策への取組

3 職場のパワーハラスメント対策

(1) 中小企業への支援

4 女性の活躍促進

主な質問及び答弁内容

無縁社会に向けた対応

質問 様々な人間関係が希薄化し、特に、急速に進んだ高齢者の単身化は深刻で、身寄りもなく、誰にも看取られずに息を引き取る孤独死の問題は、「無縁社会」という言葉で表現され、注目を集めている。

こうした身元引受人がいなく、適切な対応について明文化された規則や整備もなく、人としての必要な処遇が受けられない現状に、当事者はもちろん、自治体も民生委員等も、皆、苦慮している。社会問題化している「無縁社会」について、その対策を行政に求められる時が来ると考えるが、「身寄りのない高齢者」に対する支援の在り方が模索されている今日、知事の所見を伺う。

答弁 急速に高齢化が進化する中、地域における高齢者の孤立は大きな課題であり、生活支援を着実に推進していく必要があると考えている。

本県では、市町村と家庭訪問の機会が多い事業者等が連携して安否確認等を行う高齢者見守りネットワークの構築を進めるとともに、生活支援コーディネーターの育成を図ってきた。また、成年後見センターの設置に向けた啓発や研修を行うなど、市町村における体制整備が着実に進むよう支援を行ってきた。

引き続き、市町村とともに着実に取組を進め、高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して暮らせる社会の実現を図っていく。



公明党
渡会 克明

1 県政運営

(1) 今後の財政運営

(2) 本庁組織の再編

2 支え合う地域づくり

(1) 幼児教育・保育の無償化

詳細は下記にて

(2) 多文化共生社会づくり

3 魅力ある地域づくり

主な質問及び答弁内容

幼児教育・保育の無償化

質問 本年10月から、幼児教育・保育の無償化が予定されている。幼児教育・保育の無償化とは、3歳から5歳までのすべての子供たちと、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子供たちの幼稚園・保育所・認定こども園等の費用を無償化するもので、重要な少子化対策の一つである。

しかしながら、市町村の事務負担の増大や、認可外保育施設も無償化の対象とされたことから、いかに保育の質を確保するかが課題となっている。幼児教育・保育の無償化の円滑な実施に向けて、県としてどのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺う。

答弁 幼児教育・保育の無償化は、子育てに係る経済的負担を軽減するとともに、子供たちに質の高い幼児教育の機会を保障するものであり、大変重要な施策であると考えている。

県では、実施主体である市町村に適時適切な情報提供を行うなど、取組をしっかりと支援していく。認可外保育施設については、より一層の保育の質の確保・向上に取り組むため、県として職員を増員し、指導監督体制の強化を図るとともに、新たな取組として、保育士資格を有し、保育現場での経験豊富な保育専門員による巡回指導の実施や、保育事故防止のための研修会の開催、睡眠中の事故防止のための機器購入に対する助成等を積極的に進めていく。

一般質問

3月5日、6日及び7日の3日間にわたり一般質問が行われ、次の21人の議員が県政の当面する諸課題について質問しました。

堀崎純一(自民)

- 1 愛知の山車文化の保存継承の更なる推進
- 2 児童虐待事案への連携した取組

天野正基(新政)

- 1 障害者の雇用促進の取組
- 2 小牧市のまちづくり
- 3 本県の感染症対策

原よしのぶ(自民)

- 1 アジア競技大会

市川英男(公明)

- 1 働き方改革
- 2 高齢者の生きがい対策
- 3 豪雨時における効果的な河川情報の提供

山田たかお(自民)

- 1 アサリ漁業の再生
- 2 ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点

朝倉浩一(新政)

- 1 愛知県有料道路コンセッション(1)利用者サービスの向上(2)交通の円滑化を図る衣浦トンネルの利活用

犬飼万壽男(自民)

- 1 近未来技術実証特区における無人飛行ロボット(ドローン)の活用支援
- 2 ヘルプマークの普及の現状と今後の取り組み

かじ山義章(新政)

- 1 観光振興
- 2 交番等に勤務する警察官の安全

3 日本語教育における人材の確保

鈴木雅博(自民)

- 1 豊田市内での県立特別支援学校新設及び特別支援教育の充実
- 2 犯罪被害者へのワンストップ支援等
- 3 災害時における液体ミルク等の特殊栄養食品の供給
- 4 巴川流域における治水対策等

田中泰彦(自民)

- 1 eスポーツ
- 2 今後の交通ネットワーク

久野哲生(新政)

- 1 児童生徒の不登校対策
- 2 地方創生に向けた若者層の人口流入・定住促進策

南部文宏(自民)

- 1 サイバー犯罪の取組
- 2 運転免許高齢者講習の迅速化
- 3 「子どもが輝く未来基金」
- 4 全国植樹祭おもてなし広場の取組

中村すすむ(新政)

- 1 外国人材の受入れ(1)これまでの県の取組と成果(2)「外国人雇用の意向調査」の結果と施策への反映(3)「共生推進協議会」の進め方

佐藤一志(自民)

- 1 外国人の受け入れ
- 2 アジア競技大会
- 3 西知多道路

山下智也(自民)

- 1 外国人の介護人材
- 2 尾張北部地域の主要幹線道路の整備

西川厚志(新政)

- 1 駐車監視員制度と駐車許可申請制度
- 2 中京圏の高速道路料金の見直し

わしの恵子(共産)

- 1 東海豪雨後の庄内川、新川の治水対策
- 2 県立高校の教育環境の整備

石井 拓(自民)

- 1 観光振興施策
- 2 障がい者スポーツの推進

小島丈幸(公明)

- 1 多文化共生の推進に向けた取組
- 2 ヤング・ジョブ・あいち
- 3 「地域循環圏」づくりに向けた取組

飛田常年(自民)

- 1 農業用ため池の防災・減災対策
- 2 設楽ダムに係る取組
- 3 東三河における人口減少に対する取組

山本浩史(自民)

- 1 豚コレラ対策
- 2 三河湾の海洋ごみ対策
- 3 東京五輪における県産品の活用

渥美半島太平洋岸における津波対策

委員会

2月25日に農林水産委員会、3月12日、13日及び14日に各常任委員会が開催され、それぞれ付託された知事提出議案の審査や一般質問が行われました。各委員会において審査された議案は、平成30年度愛知県一般会計補正予算などの早く議決を要する議案及び平成31年度愛知県一般会計予算のほか次のとおりです。

総務県民委員会

- 平成31年度愛知県公債管理特別会計予算
- 平成31年度愛知県証紙特別会計予算
- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第二十三条第一項の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の制定

- 公の施設の使用料等の改定に関する条例の制定
- 愛知県部局設置条例の全部改正
- 愛知県手数料条例の一部改正
- 愛知県県税条例の一部改正
- 愛知県職員定数条例の一部改正
- 職員の給与に関する条例の一部改正
- 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正
- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
- 職員の大学院等派遣研修費用の償還に関する条例及び職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正
- 知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部改正

- 包括外部監査契約の締結
- 平成31年度愛知県一般会計補正予算
- 副知事の選任
- 教育委員会教育長の選任

振興環境委員会

- 展示会産業振興基金条例の制定
- 愛知県国際展示場条例の一部改正
- 大気汚染防止法第四十一条に基づく排出基準を定める条例の一部改正
- 県民の生活環境の保全等に関する条例の一部改正
- 愛知県国際展示場の指定管理者の指定

健康福祉委員会

- 平成31年度愛知県国民健康保険事業特別会計予算
- 平成31年度愛知県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算
- 平成31年度愛知県立病院事業会計予算
- 医療法施行条例の一部改正
- 愛知県事務処理特例条例の一部改正
- 民生委員の定数を定める条例の一部改正

産業労働委員会

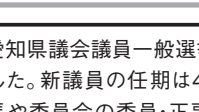
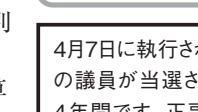
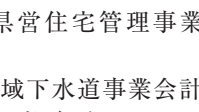
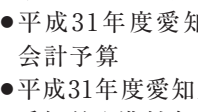
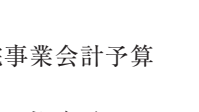
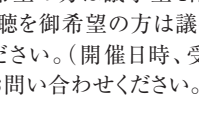
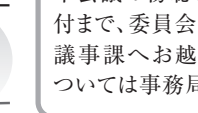
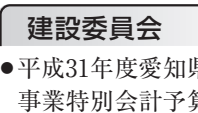
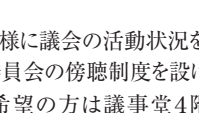
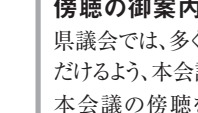
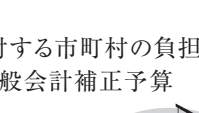
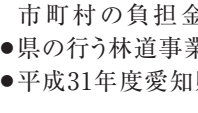
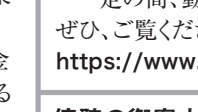
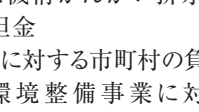
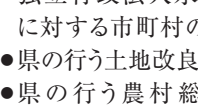
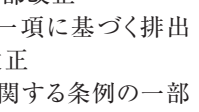
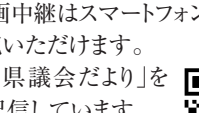
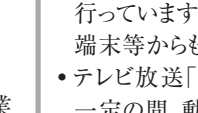
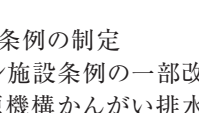
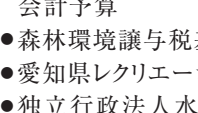
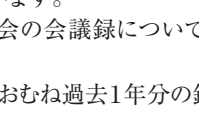
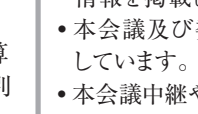
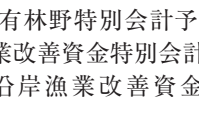
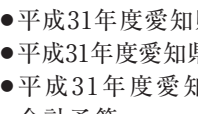
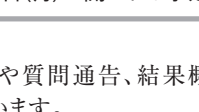
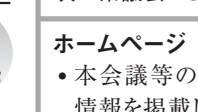
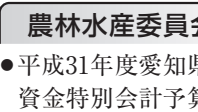
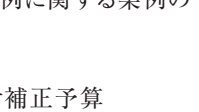
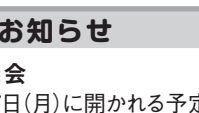
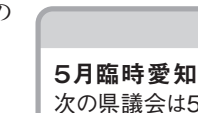
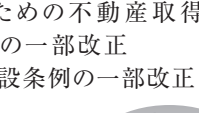
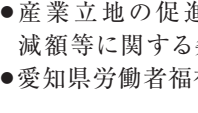
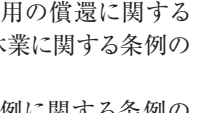
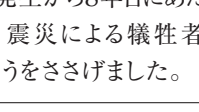
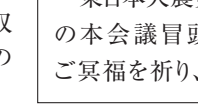
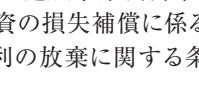
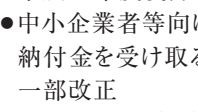
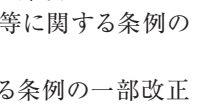
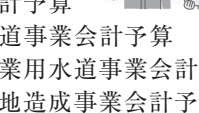
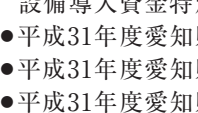
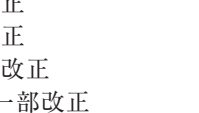
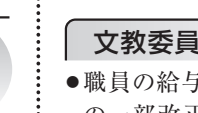
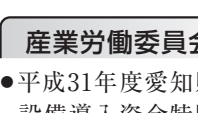
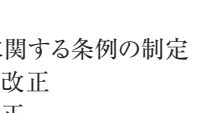
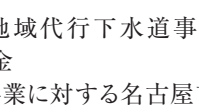
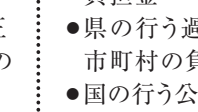
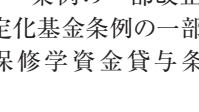
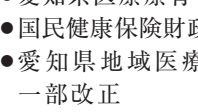
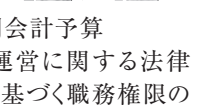
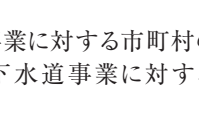
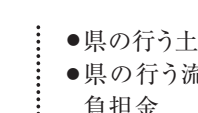
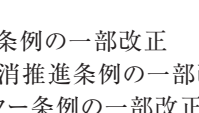
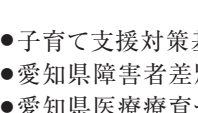
- 子育て支援対策基金条例の一部改正
- 愛知県障害者差別解消推進条例の一部改正
- 愛知県医療療養センター条例の一部改正
- 国民健康保険財政安定化基金条例の一部改正
- 愛知県地域医療確保修学資金貸与条例の一部改正

農林水産委員会

- 平成31年度愛知県就農支援資金特別会計予算
- 平成31年度愛知県県有林野特別会計予算
- 平成31年度愛知県林業改善資金特別会計予算
- 平成31年度愛知県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 森林環境譲与税基金条例の制定
- 愛知県レクリエーション施設条例の一部改正
- 独立行政法人水資源機構かんがい排水事業に対する市町村の負担金
- 県の行う土地改良事業に対する市町村の負担金
- 県の行う農村総合環境整備事業に対する市町村の負担金
- 県の行う林道事業に対する市町村の負担金
- 平成31年度愛知県一般会計補正予算

建設委員会

- 平成31年度愛知県港湾整備事業特別会計予算
- 平成31年度愛知県県管住宅管理事業特別会計予算
- 平成31年度愛知県流域下水道事業会計予算
- 愛知県入港料条例の一部改正
- 名古屋高速道路公社の基本財産の額の変更



議案質疑

3月7日、8日及び11日の3日間にわたり、議案質疑が行われ、延べ49人の議員が議案について質疑を行いました。

請願

6件の請願が提出され、関係常任委員会で審査された後、本会議で審議され、すべて不採択とされました。

● 県の行う土木事業に対する市町村の負担金
● 県の行う流域下水道事業に対する市町村の負担金
● 県の行う過疎地域代行下水道事業に対する市町村の負担金
● 県の行う公園事業に対する名古屋市の負担金

● 職員の給与に関する条例等の一部改正

● 東日本大震災の発生から8年目にあたる3月11日の本会議冒頭で、震災による犠牲者の方々のご冥福を祈り、黙とうをささげました。

● ホームページ
● 本会議等の日程や質問通告、結果概要などの情報を掲載しています。
● 本会議及び委員会の会議録について順次掲載しています。
● 本会議中継や、おむね過去1年分の録画中継を行っています。録画中継はスマートフォン、タブレット端末等からもご覧いただけます。
● テレビ放送「愛知県議会だより」を一定の間、動画配信しています。
https://www.pref.aichi.jp/gikai/

● 傍聴の御案内
県議会では、多くの皆様は議会の活動状況を知りたいだけでなく、本会議、委員会の傍聴制度を設けています。本会議の傍聴を御希望の方は議事堂4階の傍聴受付まで、委員会の傍聴を御希望の方は議事堂1階の議事課へお越しください。(開催日時、受付時間については事務局にお問い合わせください。)

4月7日に執行された愛知県議会議員一般選挙で、102人の議員が当選されました。新議員の任期は4月30日から4年間です。正副議長や委員会の委員・正副委員長は、5月27日に開かれる臨時議会で選任されます。